



同窓会報

第1号
2021年

発行 県立宮古商工高等学校同窓会事務局

【商業校舎】岩手県宮古市磯鶏三丁目5番1号
電話 (0193)62-6856 / FAX(0193)62-6857

【工業校舎】岩手県宮古市赤前第1地割81番地
電話 (0193)67-2201 / FAX(0193)67-2215

URL : <http://www2.iwate-ed.jp/myc-h/>

「宮古商工高校の幕開け」



同総会会長
山崎 俊 雄

(昭和39年度卒業)

宮古商工高等学校が新たにスタートしました。誠におめでとうございます。同窓会役員一同、学校の大きな躍進を御祈念申し上げます。同窓生や関係各位の協力を戴きながら学校の支援に最大の努力を重ね、更には首都圏、盛岡両支部とも連携を強固に保ち地域振興と会員相互の親睦に努めることをここに宣誓申し上げます。

さて、衆望を担い宮古商工が幕開けとなりました。本来ならば、ドカーンと大輪の花火を打ち揚げて、大々的に宮古商工の門出を祝うほどに考えていた令和二年四月。しかし、大輪の花火は肩透かしの如く、PTA会長と同窓会長が入学式に招かれただけの縮小。開校式は同年十一月に延期され、それでも宮古商工として最初の行事「入学式」を開催、実質宮古商工がスタートするに至りました。演壇の両側には新たな校旗と華やかな生花が飾られ、次第に基づき式は進行したが、国歌は声を出さず心で歌うなど、コロナの感染を防ぐための方策が行われて終了しました。それでも岩手日報には市民文化会館の赤い座席にひとつ

置きに生徒が座り式典を挙行する写真と記事が大きく掲載され、生まれ変わった高校の門出をアピールすることができました。

今回の統合は、県が作成した県立高校再編計画に基づくもので、少子化が著しく進む実情に鑑み、長年にわたり取組んできたことに起因するものです。宮古商業と宮古工業の統合に反対する意見も伺いましたが、ますます深刻になる少子化と教育課題を集約して統合に漕ぎ付ける結果となりました。校舎制は生徒の学習環境には以前と大差なく、一部の先生が両校舎掛け持ちすると聞きますが、大きな負担とは受け止めていないように伺います。生徒にとって、クラブ活動が一緒に行われるようになり、多くの部員による活動は活躍に繋がるいい結果と期待されます。工業高校時代から続く宮古湾に押し寄せた津波の浸水危険を模型で実演して見せ、防災面において高い評価をいただいています。また、今年度の宮商デパートは開催できませんでしたが、地域住民との交流、学校での生活態度や挨拶を含め学習の成果を披露する一大行事であるだけに、コロナの収束を願わずにはいられません。

こうした統合への移行に合わせ、同窓会は平成三十一年三月に両校の役員により準備をはじめ、統合前の令和二年二月に合同の臨時総会を開催、会則を制定、役員は統合前の役員が引き続き残留するなかで新規会則に基づく人選をいたうえて、四月に商工高校同窓会としてスタートした次第で

す。しかし、皆様が心待ちにしていた商工高校初の同窓会総会は従来の形で開催することができず、商業校舎において両校の平成三十一年度事業報告と会計決算、商工としての令和二年度事業計画と会計予算を議決して閉会する程度で、親睦を深める設定ができず誠に残念でなりません。

時は前後しますが、県教委は令和二年二月、高校再編計画後期計画(案)を公表しました。この計画は二〇二二〜二〇二五年までの五ヶ年計画で、令和二年四月統合したばかりの宮古商工に宮古水産が二〇二五年に統合するなどの内容となっています。この案に対し宮古水産の同窓会は宮古の主要産業である水産業の振興には専門的な知識や技術を持った漁業従事者の育成が必要であり、統合がプラスになるとは思えないと訴え、統合を見直す運動を展開。さんまや鮭の不漁など、深刻の度合いを増す水産業を持ち直すには漁業従事者の育成も課題解消の一策と考えられることから、県教委も水産業と宮古の関係などを参酌したのか、今年二月一日、当初の統合案を見直し両校単独の形で存続の方針が示されました。但し、同一校地に新築した校舎を一体的に使用し、クラブ活動も合同で行う計画には統合の変容もうかがわれるが、主体となるべき生徒が魅力を感じ、地域振興の旗印が実効あるものとして進展することこそ肝要であることから、今後も事の進展を見守っていきたいと思います。

正に宮古商工の幕開けは明暗ありですが、あらためて皆様方に今後同窓会への御支援を賜りますようお願い申し上げます。上げ御挨拶と致します。



「新たな歴史の第一歩」

校長 菅原 一 志

同窓会役員並びに会員の皆様には、日頃より母校の教育活動に温かいご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和二年四月、本県初の校舎制による県立宮古商工高等学校が開校し、間もなく一年が過ぎようとしております。商業校舎（旧宮古商業高校）と工業校舎（旧宮古工業高校）を一つの学校として結び、新たな専門高校としての歴史の一步を無事に踏み出すことができました。これも一重に、同窓生の皆様、地域の皆様のご理解、ご支援の賜と感謝いたしております。校舎制での統合により、部活動支援バスの運行による部活動の一体化をはじめ、商業、工業の教科の垣根を越えた連携による新たな学習スタイルの展開など、新しい形の高校としての期待も高まっております。

しかしながら、開校を目前にした昨年度末、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により全国に非常事態宣言が発出され、本県でも休校や部活動禁止の措置が取られました。四月に予定していた開校式は延期とな

り、合同の部活動も五月まで満足に行うことができない状況になりました。各種の全国大会や県大会なども中止を余儀なくされ、両校舎の一年生が新しい校歌を高らかに歌い、新生宮古商工高校を県内にアピールする機会となりました。統合初年度を記念して盛大に開催する予定であった「体育祭」や「宮商デパート」、「工業祭」も中止をせざるを得ず、両校舎の生徒が「密」に繋がり合い、新しい学校の歴史を作るための活動がほとんどできない、とても悔しい、寂しい思いをした一年であったと思います。

このような状況の下、授業は通常通り実施され、学習の機会を確保することができました。学校における感染予防対策も確立され、学校支援員を両校舎に配置して校内の消毒を行うと共に、マスクの着用、手洗いや消毒をこまめに行う習慣も徹底され、次第に「三密」を防ぐ新しい生活様式も定着してきました。夏以降には、部活動の各競技の代替大会が開催されるなど、様々な制約がありながらも少しずつ元の学

校生活を取り戻すことができるようになりました。

そして、令和二年十一月一日、縮小開催とはなりましたが、延期されていた開校式を、宮古市民文化会館において無事に執り行うことができました。佐藤博岩手県教育委員会教育長より、真新しいマリンプルーの校旗を受け取り、名実ともに宮古商工高等学校の歴史をスタートすることができました。感染症予防対策のため、市松模様のごとく座席を一つずつ開けて整然と着席し、凜とした表情で式に臨んだ生徒達の姿に、県立学校校長会会長 佐藤有 県立盛岡第一高校校長先生を始め、出席された来賓の方々から、たくさんのお賞賛の言葉をいただきました。経験したことのないコロナ禍での式典開催ではありましたが、無事に開催できたことをうれしく思うと共に、その準備に献身的にあたってくれた両校舎の職員に感謝の意を表したいと思います。

統合前の昨年度末、県より示された「新たな県立高等学校再編計画後期計画」について、令和三年二月一日、計画の最終案が示されました。当初、五年後に宮古商工高校と宮古水産高校を再度統合し、一つの専門高校とする計画でありましたが、再統合は白紙となり、それぞれの学校を残して二つの独立した校舎と施設を同一敷地内に新築、整備するという内容です。具体的

な時期などは、今後、順次示されることとなりますが、生徒達にとつて、新しい校舎で学習できる環境が整備されることは大変うれしいことであり、新校舎での学びを通してさらに魅力ある学校として歴史を刻んでいくことができるのではないかと、期待も膨らんでいます。

コロナ禍の影響により、先行きも不透明な状況ではありますが、生徒の安全、安心を第一として、二つの校舎で学ぶ生徒の一体感を高めるために様々な工夫を行いながら、職員一同、一致団結して学校運営にあたつて参りたいと考えております。今後も同窓生の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。今後同窓会のご発展をご祈念申し上げます。



教育長から校長への校旗授与



「母校の船出」

首都圏支部 支部長 飛澤 護

(昭和四十一年度商業科卒業)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、一月七日、日本政府から一都三県に対して二度目の緊急事態宣言が発令されました。皆さんご承知のとおり、東京都では一気に一千人を超す新規の陽性者が増え、他の三県につきましても、連日、陽性者数が最多を更新しております。

このような状況の下、来年度の首都圏支部総会ですが、昨年同様上野恩賜公園内のレストラングリーンパーク（西郷隆盛銅像前）を会場に六月十二日開催の予定で準備を進めております。詳細につきましては、後日改めてご案内させていただきます。同窓会は先輩方や高校時代を共に過ごした仲間との交流を深めるよい機会です。知り合いの仲間同士お誘いのうへ、大勢のご参加をお待ちしております。

宮古商工高等学校は、昨年四月宮古商業と宮古工業が統合して開校

しました。母校統合に伴い本部同窓会は両校の卒業生を会員として宮古商工高等学校同窓会として再結成されました。首都圏支部は首都圏在住の卒業生を会員として宮古商工高校同窓会首都圏支部として活動することとなりました。改めてよろしくお願いいたします。

昨年は、統合後最初の支部総会として、六月十三日、開催を予定し準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となりました。今年度においても感染拡大による新規感染者増加により、開催できるかが不透明な状況です。確定次第母校ホームページにてお知らせいたします。新型コロナウイルス感染拡大収束後は統合後初の総会・新卒者激励会を盛大に開催したいと考えております。卒業生並びに同窓会員の皆様の参加をお待ちしております。

の参加をお待ちしております。

「過去と未来」

盛岡支部 支部長 小田 恵美子

(昭和五十五年度経理科卒業)

初めまして。宮古商工高校同窓会盛岡支部長を務めさせていただいている小田恵美子と申します。どうぞよろしくお願いたします。私の出身中学校は東日本大震災の被害にあった岩泉町の小本中学校という所です。当時、宮古商業高校入学を希望していた私に対し、田野畑村出身で理科の担当教諭だった石原先生に推薦入試での受験を薦めていただき、宮古商業高校の経理科に入学しました。周囲には他の中学校から入学した人達ばかりで、とても不安な中で高校生活が始まった事を覚えております。あれから四十年が経ち、

高校時代の思い出は私にとって大切な人生の一部です。あの頃毎日、部活動と生徒会に真面目に取り組んでいた自分を思い返すと、当時は良く頑張っていたなと褒めてあげたい気持ちになります。卒業生と在校生の皆さんにおかれましては、統合初年度ということでは、不安も大きかった一年だったのではないかと思います。さらに、昨年度末から続く新型コロナウイルス感染拡大に伴い、両校舎合同の学校行事も中止となるなど、大きな混乱に見舞われたことと思います。今後は統合を機にお互いに足りなかった点を補い、そして刺激を受けながら高め合い、様々な事柄にチャレンジしていただければと思います。

盛岡支部においても毎年六月に実施している同窓会総会と新卒者激励会が延期後に中止となり、総会の開催を楽しみにしていた多くの同窓会員の方々の期待に沿うことができませんでした。コロナウイルス収束後は、同窓会総会を実施し、皆様と思い出話を花を咲かせる会を開催したいと思っております。そして今度お会い出来る時は笑顔でお会いしましょう。

卒業生と在校生の皆さんにおかれましては、統合初年度ということでは、

卒業するにあたって

三年間を振り返って

M科三年十三番 芳賀 悠人

私が機械科として過ごした三年間で最も印象的だったのは工業系の資格取得です。この三年間で数々の資格にチャレンジをしてきました。具体的には、旋盤や製図など工業系らしい資格内容で、やはり沢山の練習が必要となりました。特に、旋盤の資格を習得するために冬で辺りが暗くなる中、夜七時くらいまで残って練習したことはよく覚えております。はじめは思うように作業が進まずく、じけそうになることがありましたが、練習しているうちに、技術の上達や慣れを感じるようになり、資格に対してもしっかりと取得したいと強く思うようになってきました。同じく資格習得を目指すクラスメイトと協力し、時には励まし合い、その結果、無事に資格を取得することができ、嬉しかったです。



練習をしっかりとすれば必ず成果がついてくるということが分かり、三年間の中でも良い教訓となりました。遅くまでご指導いただいた先生方にとっても感謝いたします。

また、実習も強く印象に残っています。工業でしか学ぶことができない技術を知りきつかけとなった

のも実習です。一年生から三年生まで先生方に怒られたりすることもありましたが、とても興味深い内容を知ることができました。将来は学んだ知識を生かしていきたいです。

これからの社会に出て、様々な困難や苦境に直面するかもしれません。しかし、この学校で学んだチャレンジ精神を忘れず、これから一人の社会人として頑張っていきたいと思えます。

三年間を振り返って

E科三年十四番 藤村 玄龍

私が過ごしたこの三年間は、本当にあっという間でした。楽しかったことや大変だったこと、辛かったことなどたくさん思い出がよみがえってきます。

私達のクラスは全員で十九名。とても個性豊かで、笑いの絶えない楽しいクラスです。私はこのクラスで過ごした時間を通し、共に学び合

い、成長することができた三年間だったと深く感じます。また、三年次からは宮古商業高校と統合し、宮古商工高校として新たなスタートを切りました。新型コロナウイルスの影響



響で、合同での行事を行うことができません。複雑な気持ちでいっぱいですが、後輩たちにはこれからの宮古商工をさらに盛り上げていってくださることを期待したいと思います。

四月からはそれぞれの選択した道への進んでいくこととなります。クラスメイトとは離れ離れとなり、一人の社会人として独立していかなければなりません。お互いに会う機会が減ってしまうのは大変寂しいですが、どんな困難にぶつかってもこのクラスで過ごした楽しい日々を思い出しながら頑張っていきたいと思えます。最後になりますが、今まで私達に指導してくださった先生方、そして家族や友人に感謝の気持ちを忘れず、恩返しができるようこれからの人生を歩んでいきます。

三年間を振り返って

F科三年一番 飯田 圭

私たち建築設備科は、とても明るく元気の良いクラスです。このクラスで三年間過ごしてきて、楽しい思い出をつくることができました。体育祭や工業祭などの行事では、普段は騒がしいけれども本番に向けての練習では切り替えがとて早く、クラス一丸となって取り組む姿がとても印象に残りました。練習中、自分のように運動があまり得意ではないクラスメイトへコツを教える仲間もいて、いざというときにはすごい力を発揮し、(特に行事のときの)団結力の強く、思いやりのある良いクラスだと思います。

そして、進路面に関しては、夏休み中ほぼ毎日学校へ来て、履歴書を書くなど大変でしたが、担任のみどり先生、藤田先生をはじめとした建築設備科の先生方のご指導もあり、とても良い出来になりました。面接練習は授業時間をつかい、たくさん練習



を重ね、様々な質問にも自信を持って答えられるようになりたい。ご指導ありがとうございました。

こうして、これまでの三年間を思い出してみると、最初はいろいろと大変なこともありましたが、クラスの仲そして先生方との関係もよく、居心地の良いクラスだと思えました。四月からはそれぞれに挑戦し頑張ってください。

そして、これまでお世話になった担任のみどり先生、科の先生方、クラスの皆さん本当にありがとうございました。

三年間を振り返って

三年一組二十四番 中村 一愛

私達が宮古商業に入学してから早くも三年が経ち、校名も宮古商工へと変わりました。三年間はあっという間で、今振り返ると忙しいながらも楽しい毎日でした。

一年生。不安と期待いっぱいでした。授業中も休憩時間も静かでした。慣れない高校生活でしたが、月日の経過とともに教室が賑やかになっていきました。

二年生。簿記検定で惨敗だった私達は六月の検定に臨みました。数人しか合格できずまたも惨敗。私達の学年は頭脳には恵ま

れなかつたようです。三年生。新型コロナウイルスの影響で延期された体育祭では、クラスが一つになり優勝することができました。体育の時間だけではなく、放課後などに体育館などを借りて練習したからこその結果だったと思

ます。この体育祭でクラスの絆がより一層高まった気がしました。進路の活動では、試験勉強や面接練習など友達同士で協力し合い、取り組みました。進路が決まった時は、みんなが自分の事のように喜びました。

振り返ってみると様々な行事、毎日の日常が昨日の事のように蘇ってきます。卒業したらいつも見ていた楽しくて賑やかな一組の風景が見られなくなるのが悲しいですが、それぞれの場所、今までの思い出を糧に頑張っていきたいと思えます。三年間本当にありがとうございました。

三年間を振り返って

三年二組七番 佐々木 結菜

私たちが会計科二組は、一人ひとりの個性が強く、どのクラスにも負けないくらい賑やかなクラスです。このクラスで三年間過ごした日々は楽しい思い出ばかりです。体育祭では、二組全員で協力し、人数が少ないなかで頑張りました。特にも、まなていー(まなと)のバスケットボールを頑張っている姿を見て、みんなのモチベーションが高まりました。熱中症になった人や、試合中に足をつった人もいましたが、とても楽しい体育祭でした。

この二組二十人に出会えたことは、私にとって幸せです。一年生の時、少ない人数で



やっつけていけるかすごく不安でしたが、少ない人数だからこそできたこと、楽しかったことがありました。卒業後はみんなそれぞれ別の道を歩むことになりましたが、大人になった時にみんなに会えることが楽しみです。そして三年間担任をされた丹野先生、いつも二組のことを影で支えてくれた美咲先生、早也華先生、そして、どんな時も一番の味方になってくれた両親。私たちの成長を手助けしてくれて、ありがとうございます。この感謝を忘れずにこれからも頑張っていきたいと思えます。今は二組で良かったと胸を張れるくらい、二組のことが大好きです。本当に三年間、ありがとうございました。

三年間を振り返って

三年三組三五番 山崎 みのり

期待と不安を持ち入学してから三年が経ち、あつという間に卒業する時期になりました。そこで卒業するにあたって、この三年間を振り返ってみると色々なことがありました。

三年前の春に三組の皆と出会い、一年生の最初は皆緊張のせいにか口数が少なく、色々不安なことも多かった日々でした。二年生ではインターンシップや修学旅行といった行事がありました。二年生の様々な



行事で自分の為になるようなことが多く、とても充実した一年間でした。三年生になり、コロナ禍の影響で色々な行事が中止になっていましたが、体育祭だけは行うことができました。男女共に体育祭前には体育館を借りて練習をしたり、当日にはその成果を発揮できて楽しかったです。行事以外の学校生活では十分休みや昼休みなどに友達とくだけた話をしたりしてとても楽しい毎日でした。大変なこともあったけど三組でよかったです。色々な思い出がたくさん込み上げてきますがこのように三年間の思い出は一生忘れられない宝物です。三組の皆、三年間ありがとうございました。



三年間を振り返って

三年四組二十二番 館 真香

私たちが三年四組は、男子二十四人、女子八人、計三十二人のくせが強いクラスです。

担任の尾形真也先生はちよつとドライなお父さんの的で、私たちと真剣に向き合ってくれます。副担任の立川目佳之先生はきつと生徒思いな先生だと思います。立川目先生とは三年間一緒に先生の機嫌が良い悪いまで分かるようになってしまいました。由希子先生は、よく話を聞いてくれるお母さんの存在です。四組は授業中寝ることもなく、とても笑いが多くみんな笑顔が素敵で、パワーに満ちあふれたクラスです。そして、忘れてはならないのが考査でのトップ率です。毎回と言っていいほど学年トップで強者揃いのクラスでもあります。そんな四組は私にとって自慢のクラスです。高校三年間を振り返ってみると本当に色々なことがあったと思います。いつもみんな元気だし、クラスの中でも明るいし、でもその裏には一人一人辛いこともあったと思うけど、朝教室に入ってみると過ごす何気ない毎日が私にとって幸せで宝物です。これまでに関わった方々の力に支えられていることを、この三年間で改めて学ぶことができました。四月からこのクラスに登校することがないのは寂しいけど、それぞれ違う道に進んでもお世話になった先生方やいつも支えてくれた家族、大切な友人に感謝を忘れずしっかりと恩返しができるように自分らしく笑顔を絶やさずに歩んでいきます。三十二人であつたことがとても幸せでした。本当にありがとうございました。



岩手県立宮古商工高校校歌

須知徳平 作詞
広瀬量平 作曲

一 親潮はとどろく東の海

太平洋に朝陽が燃えるとき

わが学び舎に耀う希望の光

往けわが友 つよき若人よ

眉あげて誇りしずかに

先人の求めたる道を

ひたすらにたずね求めて

二 白雲は流れる西の空

北上の尾根に夕陽が映えるとき

わが学び舎に漲る青春の息吹き

歌えわが友 さとき若人よ

手を結び声をこぞりて

故郷に幸多くあれと

ひたすらの願いをこめて

三 いのちゆたかなる故郷

いのちさやかなる若人

わが学び舎はここにあり

宮古商工われらが母校



開校式の様子

岩手県立宮古商工高等学校開校式が令和二年十一月一日(日)宮古市民文化会館大ホールにおいて挙行されました。

開校式を迎えるにあたり、全国的な新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、当初予定されていた四月開催からの日程変更や密を避けるために開催規模の縮小を検討するなど、大幅な内容変更を余儀なくされました。また、参加者に対しては検温を中心とする事前の健康観察や体調管理、当日のフェイスシールドやマスクの着用、飛沫防止のための国歌・校歌等の発声自粛、会場では館内の消毒の徹底や座席間の間隔を確保するなど国や市町

村が定めるガイドラインのもと、あらゆる感染防止対策を講じて式に臨むこととなりました。

統合初年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響が色濃い一年となりました。残念ながら年度当初より予定されていた模擬株式会社「宮商デパート」「工業祭」「修学旅行」などの主要な学校行事や合同の学校行事が相次いで中止となるなど、統合後の一体感を共有することが難しい状況となつてしまいました。新型コロナウイルス感染拡大収束後は、校舎間の協力や連携を図り、新たな学校行事として実施していくことが本校の課題の一つであります。

本校は、両校の開校以来、現在に至るまで宮古地域の産業教育の中心校として両校合わせ二万二千人を数える卒業生を輩出しており、広く地域の発展を担う人材の育成に努めてまいりました。



会場：宮古市民文化会館



在校生挨拶(商業校舎生徒会長)



開校式校旗授与(工業校舎生徒会長)

今後は両校の歴史と伝統を継承し、校舎間の連携を深めながら、お互いの専門性を高め、宮古地域の産業教育の中心校として社会で幅広く活躍できる人材を輩出することが求められます。両校の伝統を引き継ぎながら、新しい歴史を築き、地域の発展に寄与する有為な人材の育成を目指し、力強く歩みを進めてまいります。

次年度総会の予定

会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、総会の延期・中止等ご迷惑をおかけしております。この情勢を受け、次年度の総会及び新会員歓迎会について各支部との協議のうえ、左記のとおり計画立案を行いました。

首都圏支部総会

日時：六月十二日(土) 十二時
場所：グリーンパーク上野

盛岡支部総会

日時：七月頃
場所：未定

宮古本部総会

日時：八月頃
場所：未定

なお、場所や時間等の詳細につきましては、決定次第本校HPにて随時掲載予定となつております。事務局としましては、感染拡大防止の対策を講じながら、実施の方向で現在調整をしております。引き続きご理解ご協力をお願いいたします。

令和2年度 岩手県立宮古商工高等学校進路状況一覽

2021.2.25

【 就 職 】

Table with 3 main columns: 宮古管内, 岩手県内(管内除く), 岩手県外. Each column lists companies and their counts across various categories like 商會, 流通経済, 情報, 機械, 電気電子, 建築設備, 合計.

【 進 学 】

Table with 3 main columns: 四年制大学, 短期大学, 大学校・文科外. Each column lists schools and their counts across various categories like 商會, 流通経済, 情報, 機械, 電気電子, 建築設備, 合計.

運動部主な成績

【硬式野球部】

令和2年度夏季岩手県高等学校野球大会県大会
宮古商工 3-16 一関学院 (5回コールド)

【レスリング部】

令和2年度岩手県高等学校総合体育大会レスリング競技 (中止)
第63回全国高等学校選抜レスリング大会
51kg級 佐々木 3回戦進出 (ベスト16)
65kg級 伊藤 3回戦進出 (ベスト16)
令和2年度岩手県高等学校新人大会レスリング競技
<学校対抗戦> 2位
<個人対抗戦> 【男子】
55kg級 川村 優勝
60kg級 伊藤 優勝
65kg級 館下 準優勝
71kg級 前田 準優勝
51kg級 佐倉田 3位
92kg級 永洞 3位

【ヨット部】

令和2年度岩手県高等学校総合体育大会ヨット競技 (中止)
令和2年度岩手県高等学校新人大会ヨット競技
<個人>
男子 420級 3位 石村・大久保
女子 420級 1位 小田・須藤

【男子バスケットボール部】

令和2年度岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 (中止)
令和2年度岩手県高等学校選抜大会バスケットボール競技
1回戦 宮古商工 85-73 盛岡北
2回戦 宮古商工 33-133 一関工業 (ベスト16)
令和2年度岩手県高等学校新人バスケットボール大会
1回戦 宮古商工 60-58 一戸
2回戦 宮古商工 53-119 盛岡南

【女子バスケットボール部】

令和2年度岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 (中止)
令和2年度岩手県高等学校選抜大会バスケットボール競技
1回戦 宮古商工・水産 90-57 盛岡中央
2回戦 宮古商工・水産 38-109 花巻東 (ベスト16)
令和2年度岩手県高等学校新人バスケットボール大会
1回戦 宮古商工・水産 54-72 盛岡中央

【陸上競技部】

令和2年度岩手県高等学校総合体育大会陸上競技 (中止)
令和2年度岩手県高等学校新人大会陸上競技
女子7種競技 2579点 第4位 貫洞

【男子サッカー部】

2020岩手県U18サッカー大会 (高総体代替大会)
1回戦 宮古商工 0-1 一関工業
第99回全国高等学校サッカー選手権大会岩手県大会
2回戦 宮古商工 2-3 盛岡第三
第55回岩手県高等学校新人サッカー大会
2回戦 宮古商工 1-1 (PK4-5) 盛岡第三

【女子サッカー部】

令和2年度岩手県高等学校総合体育大会サッカー競技 (中止)
岩手県女子サッカーリーグ
第1節
合同チーム(宮古商工・宮古高校・釜石高校) 2-3 水沢
第2節
合同チーム(宮古商工・宮古高校・釜石高校) 1-3 不来方
第3節
合同チーム(宮古商工・宮古高校・釜石高校) 1-4 花北青雲
第29回全日本高等学校女子サッカー選手権大会岩手県大会
合同チーム(宮古商工・宮古高校・釜石高校) 0-6 水沢
令和2年度岩手県高等学校新人サッカー大会
宮古商工 2-1 不来方
宮古商工 2-3 花北青雲

【ラグビー部】

令和2年度岩手県高等学校総合体育大会ラグビー競技 (中止)
第100回全国高等学校ラグビーフットボール大会岩手県大会
1回戦 宮古商工 0-26 釜石合同(釜石・釜石商工)
令和2年度岩手県高等学校新人ラグビーフットボール大会Bブロック1回戦
宮古合同(宮古・宮古商工) 40-5 岩手
Bブロック決勝戦
宮古合同(宮古・宮古商工) 10-14 不来方

【ソフトボール部】

令和2年度岩手県高等学校ソフトボール交流大会(高校総体代替大会)
<女子1部>第1位 (4校同時優勝)

第67回岩手県高等学校新人大会ソフトボール競技
<女子の部>
1回戦
宮古合同(宮古・宮古商工) 20-0 釜石(4回コールド)
2回戦 宮古合同(宮古・宮古商工) 6-9 花巻南

【男子バレーボール部】

令和2年度岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技 (中止)
第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会
1回戦 宮古商工 0-2 水沢工業
第68回岩手県高等学校新人大会バレーボール競技
1回戦 宮古商工 0-2 種市

【女子バレーボール部】

令和2年度岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技 (中止)
第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会
1回戦 宮古商工 0-2 高田
第68回岩手県高等学校新人大会バレーボール競技
2回戦 宮古商工 0-2 花巻東

【男子ソフトテニス部】

2020岩手県高等学校ソフトテニス選手権大会(高校総体代替大会)
<個人戦>
1位リーグ 久保田・佐々木 (ベスト16)
2位リーグ 野崎・福士 (ベスト8)
田老・内川 (ベスト8)
3位リーグ 君澤・刈屋 (ベスト8)
第65回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技
<個人戦>
ベスト32 武藤・刈屋(選抜インドア大会出場権)
2回戦敗退 藤村・大久保
1回戦敗退 金山・岩田

【女子ソフトテニス部】

2020岩手県高等学校ソフトテニス選手権大会(高校総体代替大会)
<個人戦> 太田・石村
伊藤・高田 出場
第65回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技
<個人戦>
ベスト32 長澤・佐々木(選抜インドア大会出場権)
1回戦敗退 高屋敷・三浦
1回戦敗退 永洞・石村

【男子卓球部】

令和2年度岩手県高等学校総合体育大会卓球競技(中止)
第66回岩手県高等学校新人大会卓球競技
<男子学校対抗>
2回戦 3-0 盛岡中央
3回戦 3-1 大船渡東
準々決勝 3-1 花巻南
準決勝 0-3 盛岡市立 (第3位)
第44回東北高等学校選抜卓球大会岩手県予選会
第3位
令和2年度全国高等学校選抜卓球大会(個人戦)
岩手県予選
ベスト16 佐々木(大)・沼崎

【女子卓球部】

令和2年度岩手県高等学校総合体育大会卓球競技(中止)
トップアスリート東北ブロック大会(東北大会代替大会)
決勝トーナメント出場
小野寺 2回戦敗退 (ベスト8)
令和2年度岩手インターハイ記念大会
シングルス 第3位 小笠原
令和2年度全日本卓球選手権ジュニアの部岩手県予選
ベスト16 小笠原
第66回岩手県高等学校新人大会卓球競技
<女子学校対抗>
2回戦 3-2 盛岡誠桜
3回戦 3-2 花巻北
準々決勝 0-3 一関二 (ベスト8)
<女子シングルス>
小笠原 ベスト8 (東北大会出場)
第44回東北高等学校選抜卓球大会岩手県予選会
第5位
令和2年度全国高等学校選抜卓球大会(個人戦)
岩手県予選
小笠原 第3位
野崎 ベスト16
第90回北日本卓球大会
<女子団体>優勝(小野寺・小林・佐々木・小笠原・野崎)

【柔道部】

令和2年度岩手県高等学校総合体育大会柔道競技(中止)
第53回岩手県高等学校1・2年体重別柔道選手権大会
<1年男子個人試合>>60kg級 高坂 (ベスト8)

【剣道部】

令和2年度岩手県高等学校総合体育大会剣道競技(中止)
令和2年度岩手県高等学校新人大会剣道競技
<男子団体> 1回戦 宮古商工 0-3 遠野高校
<男子個人> 盛下 1回戦敗退
<女子個人> 上川原 準々決勝敗退 (ベスト8)
第13回全日本都道府県対抗女子剣道大会岩手県予選会先鋒の部
<女子個人> 上川原 準決勝敗退 (第3位)

【弓道部】

岩手県高等学校弓道通信錬成大会(高校総体代替大会)
<男子>
予選1回目:5中、予選2回目:8中、予選3回目:9中
合計22中(予選敗退)
令和2年度第39回全国選抜大会岩手県予選会
<男子団体> 予選 6,3,4 計13中(予選敗退)
<女子団体> 予選 3,8,4 計15中(予選敗退)
令和2年度岩手県高校新人大会
<男子団体> 予選 7,9 計16中(予選敗退)
<女子団体> 予選 14,11 計25中(予選1位通過)
決勝トーナメント1回戦 9(1,1)-9(1,3)盛岡第三(ベスト8)

文化部の記録

【吹奏楽部】

全日本吹奏楽コンクール岩手県大会予選沿岸地区大会(中止)
全日本アンサンブルコンテスト岩手県予選宮古支部大会
打楽器三重奏 銀賞
木管六重奏 銀賞
金管八重奏 銅賞

【美術部】

『地下道展〜寄り道〜』開催
第4回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展絵画部門
<入選>永田、三上、佐々木、乙戸、加山

【書道部】

『地下道展〜寄り道〜』開催
第43回岩手県高等学校総合文化祭書道部門
<入選>大久保
宮古商工/宮古高校合同書道パフォーマンス実施(イーストピアみやこ)

【芸術部】

岩手県高等学校総合文化祭テーマ応募
第32回岩手日報高校生フォトコンテスト参加
<一次審査通過>近藤
ニチデアートグランプリ2020
写真部門・イラスト部門・ライトノベル部門応募
(写真部門・イラスト部門:1次審査通過)

【工作部】

高校生アイディアロボットコンテスト岩手県大会
出場10チーム中 第4位入賞

【家政部】

なし

【写真部】

なし

【ワープロ部】

令和2年度岩手県高等学校ワープロ競技記録会
団体記録 2,844字(大城・久保田・中嶋)
令和2年度岩手県高等学校新人ワープロ競技大会
団体6位 2,762字(大城・三浦・新村)

その他の大会成績

【情報処理競技大会】

なし

【簿記コンクール】

東北簿記高等学校対抗簿記交流大会 商業簿記部門
<団体の部>準優勝(佐々木(千)・佐々木(陽)・村木・須藤・佐々木(蘭)・下川・平山)
<個人の部>第6位 佐々木(千)
第7位 佐々木(陽)・村木

【珠算・電卓競技大会】

令和2年度岩手県高等学校新人珠算・電卓競技大会
電卓競技
<団体の部>第3位(坂本・澤田・八角)

【商業研究発表大会】

なし

【英語スピーチ】

なし

【JRC・IAC】

なし